ＮＰＯ法人北海道歩くスキー協会広報誌「歩くスキー第 17 号（平成 30 年度第 3 回)」平成 30 年 11 月 30 日

もっとスポーツを！！いつでも、どこでも、誰でもできる

歩くスキー

雪が待ち遠しい時期になりました

北海道歩くスキー協会　会長 丸山光徳

今年は暖冬の年の瀬となっています。皆様方は、いかがお過ごしでしょうか。１１月末の初雪を見て、早くスキーを楽しみたいと考えていらっしゃる方も大勢いらっしゃるでしょう。今年は、日本でいろいろな災害が起こりました。北海道でも９月の胆振東部地震でたくさんの被害を受けました。皆様方は、大丈夫だったでしょうか。札幌市内も地域によっては大きな被害を受けられた方もいることと思います。心よりお見舞い申し上げます。

台風と地震の影響で大会が中止になっている大会もあるようですが、今年度も歩くスキー協会では、様々な大会の運営、支援や協力をしていきます。皆様方のご参加やご協力をよろしくお願いいたします。当協会も例年通り、１２月のクロスカントリースキー講習会から、冬季行事を始めます。本協会主催で、伝統のあります「第４４回道民・札幌市民歩くスキー集い」は、初春の１月２７日（日）当協会の総力を挙げて開催いたしますので、たくさんの皆様にご参加していただきたいと考えおり、本年度より５名以上での参加者の参加料を割引いたします。（詳しくは、要項をご覧ください。）　ぜひ、お仲間を誘ってご参加いただけますように心からお願いいたし、お待ちしております。また、２月、３月に予定しておりますスキーハイキングにもたくさんの方にご参加していただけるように準備を進めております。

北海道の冬を満喫して、健康な体作りに活かしていけるように「歩くスキーを生涯スポーツ」としてみんなで楽しみましょう。役員一同、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

平成３０年度後期（冬季）事業集会および懇親会開催される

平成３０年１１月２５日（日）１１：００～１２：００よりアサヒビール園はまなす館にて冬季事業集会が、正会員２８名の参加を得て、開催されました。また、１２：１０より同ロイン亭にて懇親会を開きました。

（感謝状の贈呈）

冬季事業集会は理事長の挨拶に引き続き、本年度待望の無線機器購入にご尽力いただいた、立花　勤顧問への感謝状贈呈と、期待の新規正会員の紹介を行いました。

（会長の挨拶）

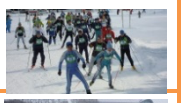
（新規正会員）

さらに、平成３０年度の後期事業の紹介を各運営長から行い、事務局から平成３０年度歩くスキー予定表、正会員と一般会員の現状について、平成３０年度助成金、寄付金と広告収入について、後期事業の出欠表の提出について説明を行いました。懇親会ではロイン亭にてバイキングの食事をしながら今シーズンへの意気込みを皆さんで話し合いました。

（意気込みを語る）

平成３０年度後期事業（冬季行事）カレンダー（平成３０年１１月～平成３１年５月）

問合せ先：NPO 法人北海道歩くスキー協会事務局 TEL/FAX（011）532-7160 mail:h_arukuski@yahoo.co.jp

No.	月日（曜日）	事業名	会場	*いつでも、どこでも、だれでも歩くスキー*
1	H30.11.25（日）	後期集会	アサヒビール園	
2	H30.12.8（土）	救命救急講習会	札幌北辰病院 2 階講義室	
3	H31.12.23（日）	平成 30 年度クロスカントリー スキー講習（有料、会員限定）	滝野公園「常設コース」	
4	H31.1.6（日）	第 35 回滝野公園歩くスキー大会 兼第 5 回滝野公園クロス カントリースキー記録	滝野公園「常設コース」	
5	H31.1.5（土）、 12（土）、 19（土）、 26（土）、 2.2（土）	平成 30 年度初めての歩くスキー ″滝を見に行こう″	滝野公園 「滝野公園渓流ゾーン」 	
6	H31.1.13（日）	第 39 回障害者歩くスキーの集い	滝野公園渓流コース	
7	H31.1.27（日）	第 44 回道民・札幌市民 歩くスキーの集い	滝野公園「常設コース」	
8	H31.2.3（日）	第 39 回札幌国際スキー マラソン大会	札幌ドーム特設コース	
9	H31.2.3（日）	第 40 回石狩浜歩くスキー＆ かんじきウオーキングの集い	石狩浜	
１０	H31.2.9（土）、 10（日）	第 6 回スノーデュアスロン 北海道 2019	滝野公園「常設コース」	
１１	H31.2.17（日）	2019 道新 Jr 歩くスキー教室 in 中島公園	中島公園歩くスキーコース	
１２	H31.2.24（日）	野幌森林公園スノーハイキング	野幌森林公園	
１３	H31.3.17（日）	平成 30 年度春山スキー ハイキング	札幌市郊外の山	
１４	H31.4.7（日）	第 36 回ニセコ連峰歩くスキー大会	蘭越町字湯里	
１５	H31.5.19（日）	平成 30 年度環境保護講座	植物観察会	

協　会　ニ　ュ　ー　ス

平成３０年度　前期（夏季）事業

○厚別中央・厚別西地区を「ノルディックウォーキング、ハイキング」

（参加者の皆さん）

平成３０年８月１９日（日）（９：００から１４：００）札幌市厚別中央・厚別地区にて「ノルディックウォーキングとハイキング」を雨模様にもかかわらず、４３名が参加して開催されました。

（講習会の模様）

今回は「ノルディックウォーキング」を澁谷洋子さんと２名の指導員をお招きし、講習会で歩き方の基礎を学んだ後、ハイキングを実践しました。しかしながらハイキングの途中で雨が強く降りはじめたので、早めに信濃神社で安全祈願祭と懇親会を行いました。好評ですので次年度も計画したいと思っています。

○定山渓「朝日岳」登山

（山頂で）

平成３０年９月２３日（日）地下鉄真駒内駅へ９：１０に集合し、定山渓温泉朝日岳（５９８．２m）に登山しました。登山コースは豊林荘コース登山口（１１：００）～分岐点～山頂（１２：１０～登山口（１２：５０）です。天候は晴れ、気温２４℃（登山口で）、参加人員は１２名でした。

このコースは樹林が多く、ボコボコ岩の急勾配の連続箇所もあり、又数か所は台風の影響の倒木をくぐり抜けて悪戦苦闘しながら、それぞれ自分の体力に応じて登(樹林を縫って）り、岩戸コースとの分岐点で休憩しました。その後一気に登り頂上に辿り着きました。山頂は木々に囲まれていて余市岳、定山渓天狗岳等が樹木の隙間から見えました。倒木伐採の仕事で来ていた営林署職員の方に記念写真を撮って頂き、その後一気に下山。恒例により湯の花温泉で汗を流し、昼食とビールを飲みながら親睦を深めました。

会　員　の　広　場

チョゴリザ初登頂６０周年を迎えて

芳　賀　孝　郎

「花嫁の峰・チョゴリザ」上映会での筆者の講演

私が最初に参加したヒマラヤ遠征（１９５８年）、今年チョゴリザ登頂６０周年記念を迎えます。日本山岳会北海道支部主催で映画「花嫁の峰・チョゴリザ」を上映しました。６０周年を記念し「山と渓谷」１０００号特別誌に寄稿した文をご一読いただければ幸いです。

目前に素晴らしい山が見える。冷たい飛行機の窓に額を当てその山の威容に見せられる。・・・・・ナンガパルバットである。生まれて初めて見るヒマラヤの山々を眺めて、その中で８０００mの巨峰ナンガは優壮を誇っている。美しいメルヘンヴィーゼのキャンプからラキオットピーク、ジルバ―ザッテルを経て最後の頂上に立った超人的登山家ヘルマン・ブールの偉大さをいまこの自分の目でしみじみと感ずる。

私はこれからヘルマン・ブールの遭難したチョゴリザへ登りに行くのである。私は心の中で必ずチョゴリザ（７６５４m）の頂上に立つことを誓った。我々若い隊員、高村、岩坪と私を乗せたＤＣ３型機は無事パンジャブヒマラヤを横断してスカルドに着陸したのは１９５８年６月１９日であると６０年前の私の山日記に記されていた。

私は一生のうちに一度はヒマラヤへ行きたいと夢を抱いていた。幸運にも加藤泰安氏の推薦で桑原武夫隊長の率いる京都大学学士山岳会チョゴリザ登山隊に参加した。チョゴリザのベースキャンプまでは１８日間のキャラバンを要した。チョゴリザでは毎日カラコルムの巨峰Ｋ２、ブロードピーク、ガッシャーブルム連峰とバルトロ氷河の彼方のムスタグタワーを眺めての苦しくも贅沢な登攀であった。

８月４日藤平、平井の両隊員の努力の末に初登頂に成功した。私は登頂が出来なかった。しかしサポートとして十分に役割を果たした事で初登頂の感激を仲間と共に喜んだ。６７００mの第４キャンプでは、ヘルマン・ブールのテントを発見した。岩坪と二人で１週間滞在した時、吹雪の夜にはブールのテントから亡霊が出るのを恐れたことを思い出す。

―次ページに続く―

会　員　の　広　場

―前ページより続く―

チョゴリザ登山を終えた８月１２日イタリア隊のフォス・マライーニ副隊長とガッシャーブルムⅣの登頂者ボナッテイ他２名が我々のＢＣを訪ねてきた。マライーニは北大に留学経験があるので流暢な日本語で「日本のお菓子と日本のお茶を所望する」ときたから驚いた。お茶でお互いの初登頂を祝った。

（カラコルムの巨峰）

登頂者のボナッテイはヨーロッパを代表する登山家である。澄んだ青い瞳でハンサムな青年であった。物静かな身体の何処に忍耐力と超人的登攀能力が隠されてるのかと私は思った。

ボナッテイはヘルマン・ブールの友人であった。ブールのテントの中から山日記、コッフエル等の遺品を持ち帰ってきていたので、その遺品をボナッテイに渡した。彼は、遺品をブールの未亡人へ手渡すことが出来ると感謝の礼を述べていた。イタリア隊は歓迎のお茶のお礼に、イタリア民謡「フニクラフニクラ」と「大尉の遺言」を見事な三部合唱で歌った。帰路につくイタリア隊の服装はグレーのチロルハットにグレーのニッカボッカ、エンジのセーターにエンジのストッキングでスチールポールを使って軽やかにモレーンを下っていった。

イタリア隊が帰った後、桑原隊長は次回の遠征までにイタリア隊と同じように三部合唱で歌えるように用意する事、更に服装に関しても国際交流に恥じないスタイルに心掛けるようにと言われ、隊員たちは苦笑した。私たちは、桑原隊長からキャラバン中１８日間、文化講演を無料で聞いていた。それは学校で学んだことの数倍の値打ちのあるもので誠に幸せなことであった。若い隊員は、隊長の深い学識や経験からほとばしる哲学や人生観、文化論から世渡りの処世術まで実に多くのものを学んだ。

私たちは６０周年を記念して、学習院の仲間・右川清夫君と贄田夫妻と共に８月５日暑い京都を訪ねた。チョゴリザの仲間と共に桑原武夫隊長のお墓参りをし、隊長からの数々の訓えにお礼を申し上げた。その翌日は奈良の施設に移られた加藤泰安ひろ子夫人（９７歳）のお見舞いとチョゴリザ初登頂６０周年記念の報告に出かけた。その時は高野美保さんも同行した。ご子息加藤泰久夫妻のお世話で昼食会を開いていただいた。ひろ子夫人はチョゴリザの時代は楽しく、愉快であったとお喜びであった。泰久夫妻に感謝申し上げる。

２０１８年８月２２日記

（事務局からのお知らせ）

○会員募集のお知らせ

ＮＰＯ法人北海道歩くスキー協会では広く会員（年会費 2,000 円）を募集しています。

○平成 30 年度　寄附金・広告協賛金（ご協力ありがとうございました。）　平成 30 年 11 月 30 日現在

月　日	種　　別	内　　容	備　　考
8　7	寄　付　金	立花勤様	道民・札幌市民歩くスキーの集い
8　14	寄　付　金	源田眞一様	札幌市郊外ウオーキング
8　14	寄　付　金	黒田時雄様	〃
10　18	助　成　金	（公財）北海道地域活動振興協会	道新 Jr 歩くスキー教室

○会費納入のお願い

平成 30 年度個人の未納者が 5 名程います。もし忘れている方は納めて頂けるようお願い致します。

○はじめての人でも「歩くスキーを楽しめる本」　事務局で販売中です。（定価 840 円）

歩くスキーを初めての方にもわかりやすく解説している本です。

NPO法人　北海道歩くスキー協会事務局

〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5－74　市民活動プラザ星園　405号室

電話/FAX：011－532－7160

受付日：火、水、金、土曜日　受付時間：10時00分～17時00分

ホームページ　：　h-arukuski.sakura.ne.jp

メール　：　h_arukuski@yahoo.co.jp

郵便為替、口座記号番号：02740－8－100335　北海道歩くスキー協会